

COLD SPOT[®]

PCS-NHF₁₅₀

取扱い説明書

ご使用前に必ずよく読んで、正しくご使用ください。
また、いつでも、この「取扱い説明書」を使用できます
ように末永く大切に保管してください。

第5版 2016.02-

ご使用前に・・・

ご使用になる地域の電源周波数【50ヘルツ(Hz)/60ヘルツ(Hz)】
に設定してください。

弊社では、ユーザ登録リストによるサポートを行っております。
ご購入いただけましたらすぐに

ユーザ登録リスト

をFAXにてお送りください。

お送りいただけない場合、保証の対象とならない場合がありますのでご
注意ください。

NPI 日本ピー・アイ株式会社

埼玉事業所 〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢 632-3

TEL 04-2965-6565 (直通)

FAX 04-2965-6561 (直通)

UM0305-025-4

1. はじめに

このたびは“ PCS-NHF150 ”をお買い求めいただきましてありがとうございます。
この取扱い説明書は、NHF150を安全にお使いいただくため、注意事項などを良くご理解いただくためのマニュアルです。最初のページから順に良くお読みください。

なお、COLD SPOTは、ユーザー登録リストによるサポートを行っております。ご購入いただきましたらすぐにユーザー登録リストをFAXにてお送りください。お送りいただけない場合、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。

2. 概説

- ・新規光学系設計により小型・軽量化を実現しました。
- ・出射方向が上向き、横向きの90°設置変更が可能です。
- ・コンデンサレンズ採用により、出射光の中抜け(ドーナツ)現象を防止すると共に、高輝度を確保できます。

3. 各部の説明

電源 ON/OFFスイッチ

左側を押すとスイッチが入り、緑色に照光します。

調光ボリューム

右に回すと明るさが増していきます。右一杯で最大光量になります。

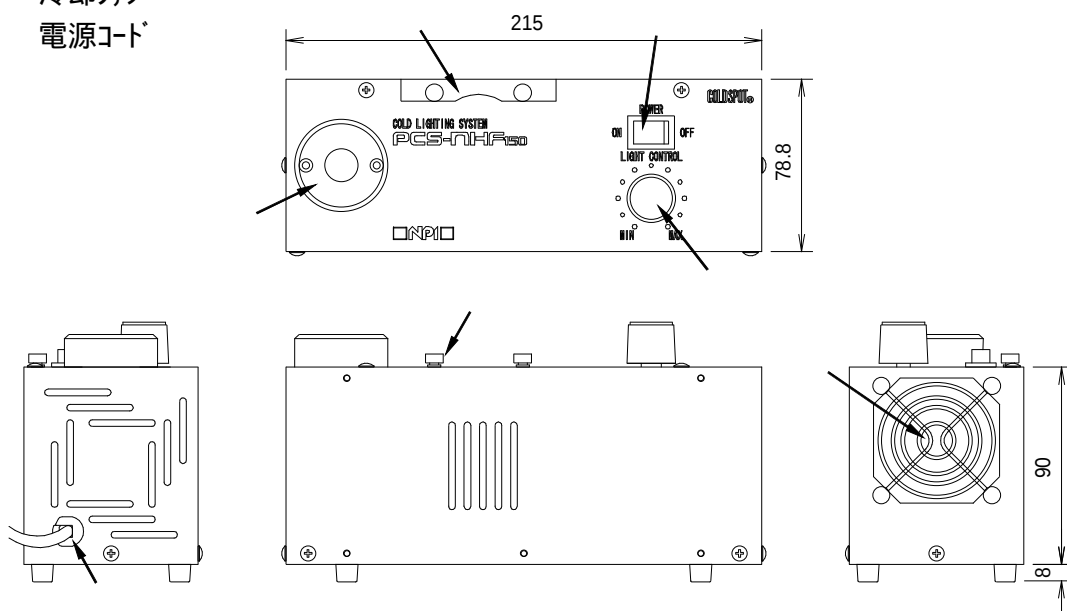
ランプ交換ドア

ランプ交換ドア用ロレット

ライトガイド 取付コネクタ

冷却ファン

電源コード



4. 目次

1. はじめに	2
2. 概説	2
3. 各部の説明	2
4. 目次	3
5. 取扱注意	4
1)ランプの確認	4
2)電源周波数の設定	4
3)電源コードプラグの接続	4
4)ライトガイドの取付け	5
5)電源ON/OFF及びランプ調光	5
6)集光レンズ(オプション)	6
7)プロテクトフィルター(オプション)	6
8)フィルター・フィルターアダプター(オプション)	6
9)設置の仕方	7
6.ランプ交換	8
7.ランプソケット交換	10
8. 取扱注意事項	12
9. 適合ランプ	14
10. 交換部品	14
11. 仕様	15
12. 保証規定	16

5. 取扱注意

1) ランプの確認

お買い求めいただいてすぐにご使用になれる様、ランプは始めから装着されていますが、輸送中の振動により位置が若干ずれている場合があります。

ランプホルダーにランプが奥まで差し込まれている事をご確認ください。

2) 電源周波数の設定

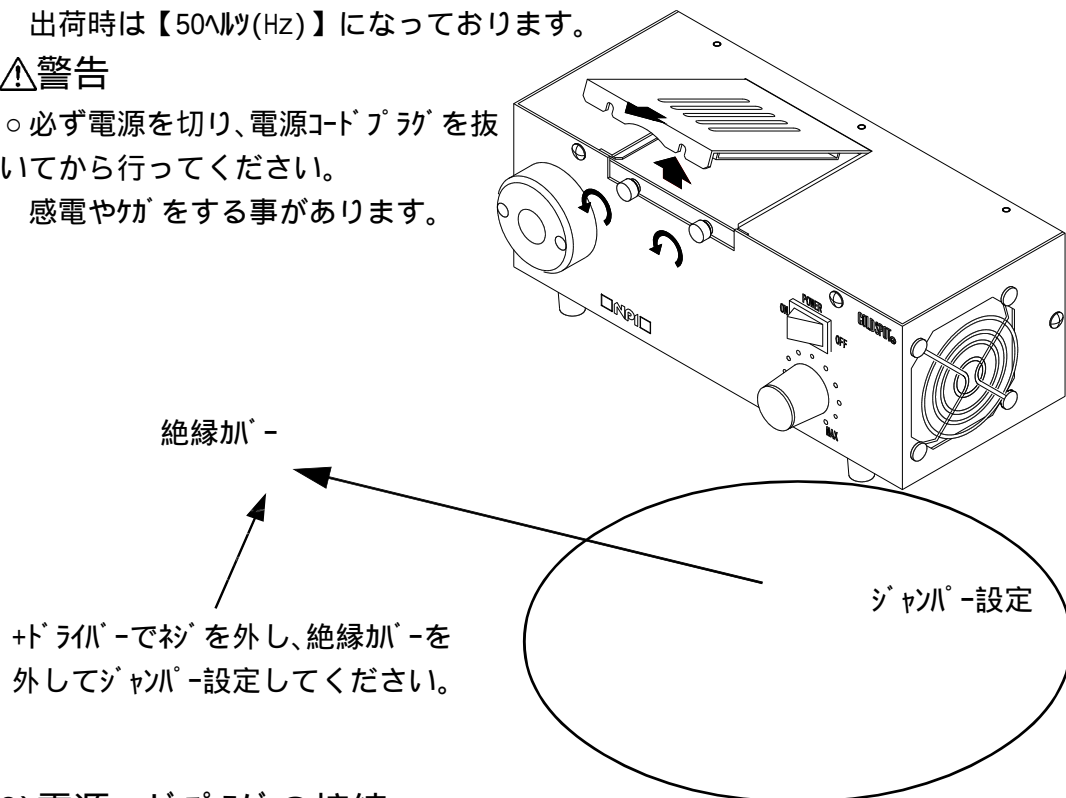
ご使用になる地域の電源周波数【50ヘルツ(Hz)/60ヘルツ(Hz)】に設定してください。

出荷時は【50ヘルツ(Hz)】になっております。

⚠警告

○必ず電源を切り、電源コードプラグを抜いてから行ってください。

感電や火災をする事があります。



ドライバーでネジを外し、絶縁カバーを外してジャンパー設定してください。

3) 電源コードプラグの接続

装置の電源スイッチが切れているのを確認してから電源コードをAC100Vコンセントに接続してください。

⚠警告

○電源コードを、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。

コードが損傷し、火災・感電の原因となります。

⚠注意

○電源コードプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる事があります。

○濡(ぬ)れた手で電源コードプラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となる事があります。

4)ライトガイドの取付け

ライトガイド側のコネクタの切り欠きの部分(白点)を真上にして真っすぐに差し込んでください。(ライトガイドの白点とライトガイド取付け用コネクタの白点が合います。)

通常はこれだけでライトガイドはホルプランジャーにより保持されますがさらにしっかりと固定して抜けないようにしたい場合は、コネクタ右下のネジ穴に付属のローレットネジを入れて締め込んでください。

△注意

○ライトガイドは、強い力を加えたり無理な力で曲げたり、水や、油で濡(ぬ)らさないでください。

破損の原因となります。

○ご使用にならない時は、必ず付属のビニルキャップをつけて保管してください。

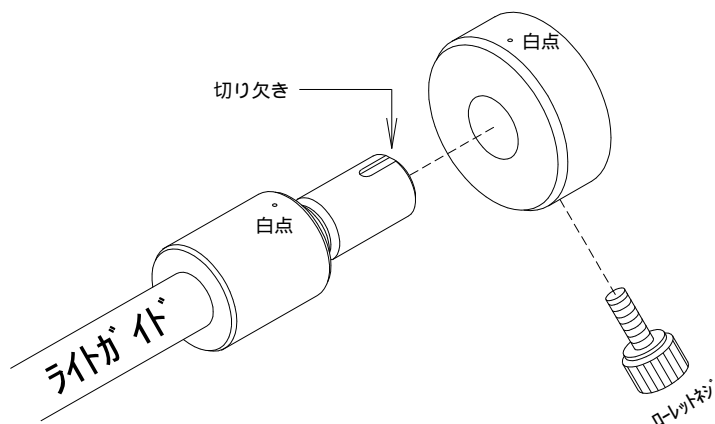
ライトガイドの端面に傷が付きますと、照度劣化の原因となります。

○点灯する際は、先端保護のビニルキャップを必ず外してください。

照射熱によりビニルが溶け、ファiberに溶着する恐れがあります。

○ライトガイド端面(入射部及び出射部)を汚さないでください。

照射熱により汚れた所から熱が発生し、端面が焦げる原因となります。



5)電源ON/OFF及びランプ調光

電源スイッチの左側を押すと電源が入り、表示灯が緑色に照光します。

調光ボリュームを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。

ボリューム右一杯で最大光量になります。

6) 集光レンズ (オプション)

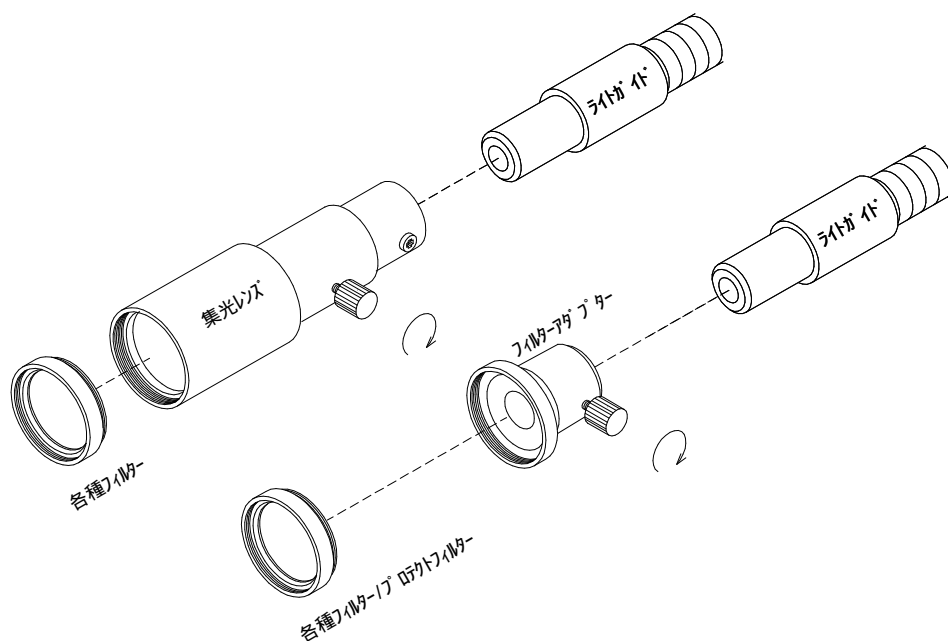
ライトガイドの先端に装着すると高い照度と均一な照度が得られます。

ライトガイドの先端に集光レンズを挿入し、止まる所まで真っすぐに差し込み、取付けネジで確実に締め付けてください。

ベストフォーカス調整は、照射スポットの輪郭がはっきりとする位置まで静かに外側の筒を回転又はスライドしてください。

7) プロテクトフィルター (オプション)

ライトガイド先端(ファイバース先端面)の保護や、集光レンズの保護のためにプロテクトフィルターのご使用をお奨(すす)めします。ただし、集光レンズを使用しない場合はフィルターアダプターが必要です。



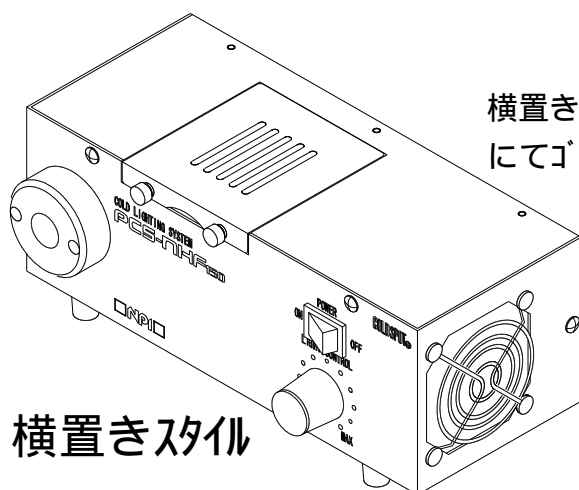
8) フィルター・フィルターアダプター (オプション)

カラー写真撮影時にお使いいただく色温度変換フィルター(デイトライトフィルム用)を始め、カラーフィルター各種、偏光フィルター、拡散フィルター等を豊富に取りそろえております。各フィルターは、集光レンズの先端に、ねじ込んでお使いください。

集光レンズを使用しない場合はフィルターアダプターが必要です。

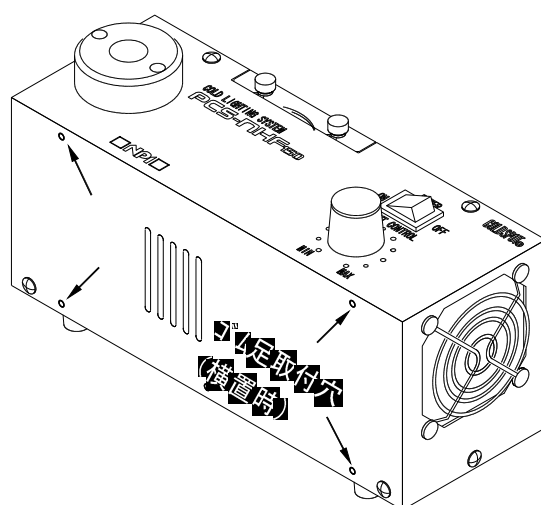
リング型ライトガイドには、専用のドーナツ型フィルターをお使いください。

9)設置の仕方

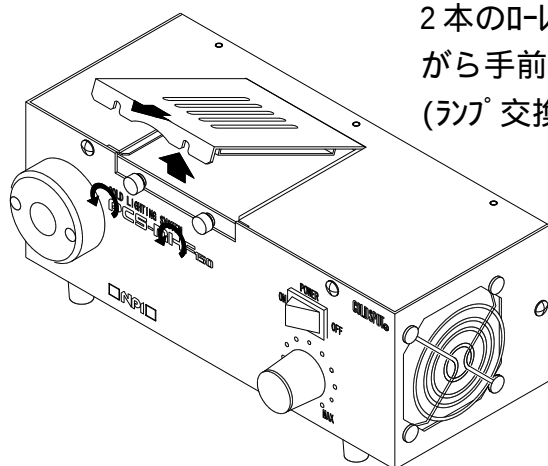


横置きスタイル

横置きスタイル・縦置きスタイルの変更は、+ドライバーにてゴム足を付け替えてください。



縦置きスタイル



ランプ交換ドアの開き方
2本のローレットネジを緩め、上方向にドアをずらしながら手前に引いてください。
(ランプ交換ドアは、装置より完全に外れます。)

6. ランプ 交換

交換手順

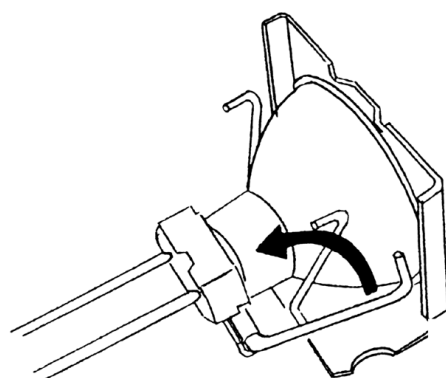
- 1) 電源を切り、装置のランプ 交換ドアを開けてください。
- 2) ランプ ホルダーのレバーを後方に倒しながらカップ ランプ を上に抜いてください。
- 3) カップ ランプ からランプ ソケットを抜いてください。
- 4) ランプ ソケットを新しいカップ ランプ に差し込んでください。
- 5) ランプ ホルダーのレバーを元の位置に戻してカップ ランプ をセットしてください。
- 6) カップ ランプ や、ファンモーターにランプ ソケット線が触れないように注意しながらドアを閉めてください。
- 7) ランプ が点灯する事を確認して完了です。

⚠警告

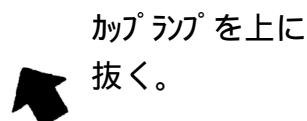
- 必ず電源を切り、電源コード プラグ を抜いてから行ってください。
感電や火傷 をする事があります。
- 当社指定の適合ランプ 以外のランプ は、絶対に使用しないでください。
(9. 適合ランプ 参照 P14)
火災や故障の原因となる事があります。
- 点灯中や消灯直後は、ランプ やランプ ソケット及びその周辺は熱くなっていますので、絶対に手や肌などを触れないでください。必ず十分に冷えてから交換を行ってください。
火傷の原因となる事があります。
- ランプ 交換時、カップ ランプ で熱カットフィルターを傷つけないよう十分に注意してください。
万一、熱カットフィルターに傷つけた場合は必ず当社に交換をご依頼ください。(有料)
傷つけたままご使用になりますとフィルターが割れる事があり危険です。
- カップ ランプ の管球内部の圧力が高いため、落としたりぶつかけたり、無理な力を加えたり、転落 させたりしないでください。
破損の原因となります。

⚠注意

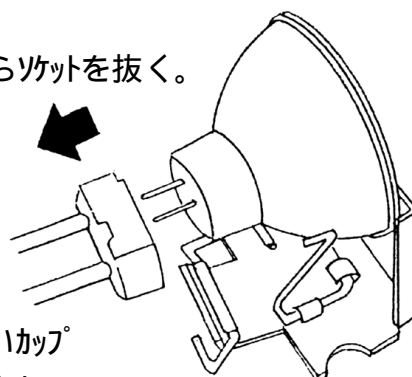
- カップ ランプ にツメがある物は、ホルダーに引っかけて割らないよう十分に注意してください。(ホルダーのツメにカップ ランプ のツメを合わせてください。)
- カップ ランプ の管球部とミラーの内側及び、熱カットフィルターには、絶対に素手で触れないでください。清潔な手袋を使用してください。
万一、触れた場合には、清潔な布にアルコールを湿らせた物で指紋や汚れを拭(ふ)き取ってください。
汚れたまま点灯しますとガラスが劣化してランプ の短寿命の原因となる事があります。
- 使用済みのランプ は、必ず産業廃棄物として取り扱ってください。
- ソケットをランプ に差し込んだ時に、ミラーのガラス部と密着しない場合がありますが異常ではありませんので、それ以上無理に押し込まないでください。
無理な力を加えますと、ランプ のセメント接着が抜け、焦点が合わなくなることがあります。
・ランプ 破損の原因となります。



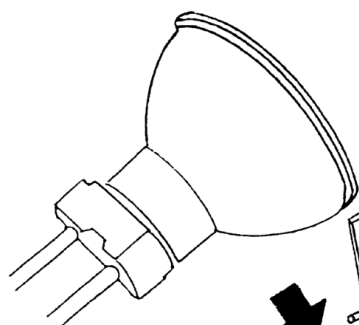
ランプ 刺ダ - のバ - を後方に倒す。



カップ ランプ を上に
抜く。

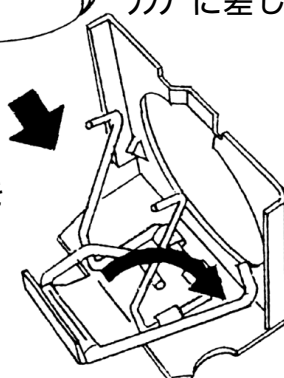


カップ ランプ からソケットを抜く。



ソケットを新しいカップ
ランプ に差し込む。

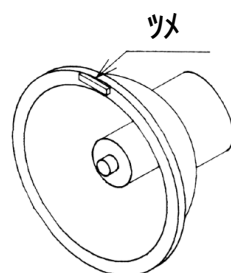
ランプ 刺ダ - のバ - を
元の位置に戻す。



⚠注意

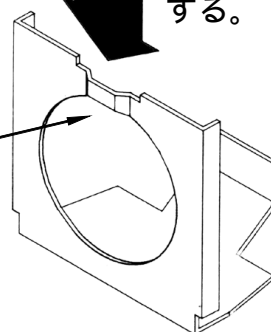
カップ ランプ にツメがある物は、刺ダ - にひっかけて割らないよう十分に注意してください。

(刺ダ - のコゲ にカップ ランプ のツメを合わせてください。)



カップ ランプ をセット
する。

コゲ



カップ ランプ とランプ ソケットとの間に隙間が生じる場合がありますが、性能には問題ありませんので無理な力等を加えぬよう注意してください。

7. ランプ ソケット交換

ランプソケットは、ランプの熱により、ランプとピンとの接点が徐々に酸化していきます。酸化の進んだランプソケットをそのまま使用しますと、酸化による接触抵抗の増加により、さらに接点の温度が上がり、ランプの寿命が短くなります。

ランプソケットの交換の頻度はお使いになっているランプや照度の設定、環境などのによって大きく変わりますが、年に1回以上の交換が理想的です。

交換手順

- 1) 電源を切り、電源コードプラグを抜いてからランプ交換ドアを外してください。
- 2) カップランプからランプソケットを抜いてください。
- 3) 装置のネジ6本を外してください。(矢印部)
- 4) 右図の様に展開してください。
- 5) 古いランプソケット線をコネクタより抜いてください。
- 6) 新しいランプソケット線をコネクタに差し込んでください。
コネクタが確実に差し込まれていることを確認してください。
- 7) 内部配線を挟み込まない様に注意しながら元に戻してください。
ファンモーターに配線が触れない様に注意してください。
ネジは確実に締めてください。
- 8) ランプソケットをカップランプに差し込んでください。
- 9) ランプ交換ドアを閉め、ランプが点灯する事を確認して完了です。

⚠警告

- 必ず電源を切り、電源コードプラグを抜いてから行ってください。
感電や火傷をする事があります。
- 点灯中や消灯直後は、ランプやランプソケット及びその周辺は熱くなっていますので、絶対に手や肌などを触れないでください。必ず十分に冷えてから交換を行ってください。

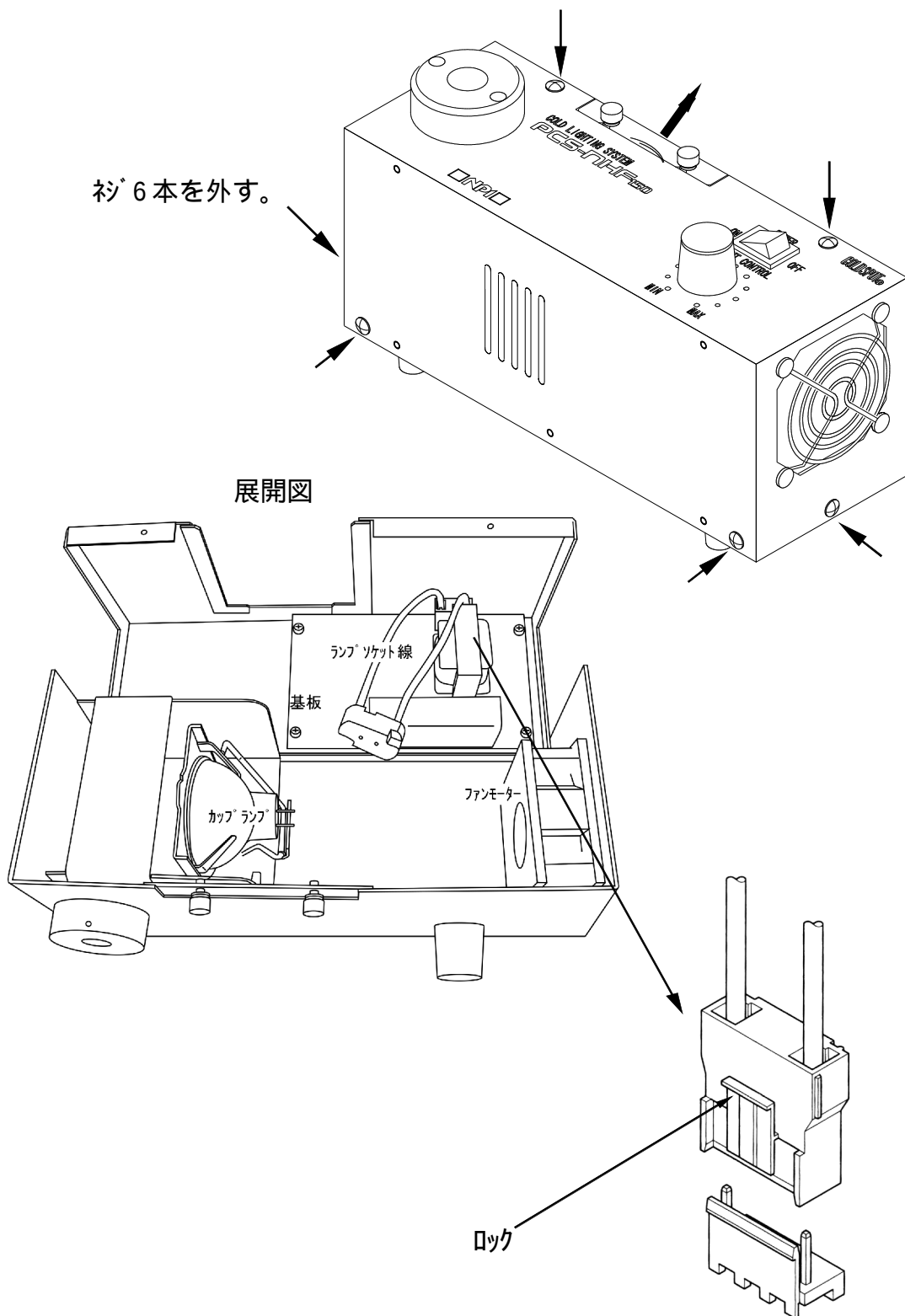
火災の原因となる事があります。

⚠注意

- カップランプの管球部とミラーの内側には、絶対に素手で触れないでください。
清潔な手袋を使用してください。万一、触れた場合には、清潔な布にアルコールを湿らせた物で指紋や汚れを拭(ふ)き取ってください。
- 使用済みのランプソケットは、必ず産業廃棄物として取り扱ってください。

⚠警告

必ず電源を切り、電源コードプラグを抜いてから行ってください。



8. 取扱注意事項

本装置をご使用・設置に当たって下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

○カップランプの管球内部の圧力が高いため、落としたりぶつかけたり、無理な力を加えたり、拭くをつけたりしないでください。

破損の原因となります。

○定格出力電圧に合わせた、当社指定の適合ランプ以外のランプは、絶対に使用しないでください。(9. 適合ランプ 参照 P14)

火災や故障の原因となる事があります。

短寿命、破損あるいは灯具の過熱の原因となります。

○設置・移動・ランプ交換・ランプソケット交換・装置の掃除の時は、必ず電源を切ってください。

感電の原因となります。

○紙や布等でおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。

火災の原因となります。

○電源コードを、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードが損傷し、火災・感電の原因となります。

○万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態の時には、すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまった事を確認してから、当社に修理、点検をご依頼ください。

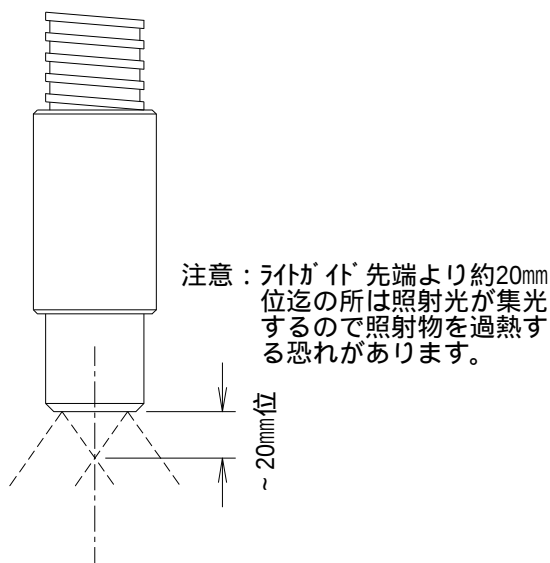
そのまま使用しますと火災・感電の原因となります。

○点灯中や消灯直後は、ランプやランプソケット及びその周辺は熱くなっていますので、絶対に、手や肌などを触れないでください。

ヤけどの原因となります。

○ライトガイド先端(集光部)の間近に燃えやすい物を置いたまま点灯させないでください。また、手や肌などを触れないでください。

照射物が、照射光により過熱し、火災やヤけどの原因となる事があります。



△注意

○本装置を設置する場合左右5cm前後10cm以上の空間を空けて通気をよくしてください。

通気不十分になりますと、ランプ及び電源回路の放熱ができず故障の原因となります。

○本装置を設置する場合は、水平より15°以上下に傾けないでください。

ランプが過熱し、破損や、短寿命の原因となります。

○本装置は、耐温・耐湿構造になっておりません。必ず指定の環境温湿度範囲内でお使いください。(0～40℃ 10～90%RH 以内ただし結露なき事)

故障・感電の原因となります。

○強磁場・強電気ノイズ発生源の近くに本装置を設置しないでください。

誤動作や、故障の原因となります。

○本装置は、耐振構造になっておりません。

やむなく可動部に設置する時は、防振ゴム等を介在させ十分に振動を吸収させてください。

○本装置の改造や、内部部品を交換してのご使用はお止(や)めください。

故障の原因となります。

○外部制御 シャッター機能を接続する際、配線は短絡や誤配線しないように十分注意してください。

故障の原因となります。

○引火する危険のある雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シナー、ラッカー、可燃性粉塵(ふんじん)等)の中では、使用しないでください。

火災の原因となる事があります。

○カップランプの管球部 ミラーの内側 熱カットフィルター ライトガイドの端面部には、絶対に素手で触れないでください。

万一、触れた場合には、清潔な布にアルコールを湿らせた物で指紋や汚れを拭(ふ)き取ってください。

汚れたまま点灯しますとガラスが劣化してランプの短寿命や、照度劣化の原因となる事があります。

○ランプに塗料等を塗らないでください。

ランプが過熱し、破損の原因となる事があります。

○点灯中の光を間近で長時間見つめないでください。

視覚障害の原因となる事があります。

○ランプソケットの接点部が損傷していないか等点検してください。

不点灯や、過熱の原因となる事があります。

○電源コードプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる事があります。

○濡(ぬ)れた手で電源コードプラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となる事があります。

○使用済みのランプは、必ず産業廃棄物として取り扱ってください。

9. 適合ランプ

適合ランプ 型式	定格電圧	定格電力	定格寿命
PLH-150	15V	150W	50H
PLL-150	15V	150W	500H

△注意

- 定格寿命は、ランプ 単体を定格電圧で点灯した場合の平均値です。
また、使用環境により異なります。
- 当社指定の適合ランプ 以外のランプ は、絶対に使用しないでください。
火災や故障の原因となる事があります。

10. 交換部品

カップランプ ,ランプ ソケットは、お客様にて交換できますが、ファンモーターは原則として当社で交換いたします。

部 品 名 称	寿 命 (交 換 時 期)	型 式
カップランプ	6. 適合ランプ 参照	6. 適合ランプ 参照
ランプ ソケット	約 3,000H	
ファンモーター	約 30,000H	

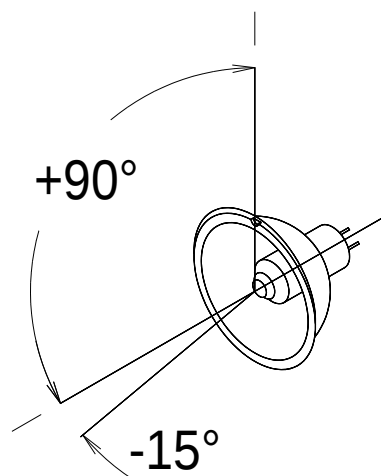
11. 仕様

型式	PCS-NHF150
定格入力電圧	AC100V
定格入力電流	1.5A
入力電圧変動許容範囲	AC90～110V
相数・周波数	単相・50/60Hz(タップ切替式)
点灯方式	高周波点灯方式
調光方式	位相制御
冷却方式	強制ファン冷却
使用環境温度範囲	0～40
使用環境湿度範囲	20～85%RH(結露なし)
外形寸法(W*H*D)	215*78.8*90(mm)(突起部含まず)
重量	約1.5kg

△注意

- ランプ・ハース・ファンボックスの設置は、水平より15°以上下に傾けないでください。
(点灯姿勢)

ランプが過熱し、破損や、短寿命の原因となります。



12. 保証規定

弊社では、ユーザ-登録リストによるサポートを行っております。
ご購入いただけましたらすぐに、

ユーザ-登録リスト

をFAXにてお送りください。

お送りいただけない場合、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。

1) 消耗品を除き、納入後1箇年の間に明らかに当社の責任による不具合・故障が生じた場合、無償にて修理させていただきます。

2) ただし、次の場合は上記期間内でも保証の対象となりません。

また、状態によっては修理をお断りする場合があります。

誤用・乱用、取扱い説明書以外の操作や不注意による故障

災害・天変地異・暴動・争乱等に起因する故障

当社以外での改造・修理をされた場合

お買上げ後の振動・落下等による故障、損傷

不適当な環境でのご使用による故障

当社純正以外のパーツを使用した事による故障

故障の原因が本製品以外の事由による場合

「ユーザ-登録リスト」が返信されていない場合

3) パーツ等の消耗品類は保証の対象外です。

4) 修理品の運賃・諸経費は、お客様にてご負担ください。

5) この製品の保証は無償修理のみです。この製品のご使用による二次的損害などの補償は致しかねます。

6) 修理には通常1週間程度を要しますのでご了承ください。

7) 保証に関しては、**日本国内での使用**にのみ適用されます。

いつでも、この「取扱い説明書」を使用できるように末永く大切に保管してください。また、万一紛失した場合は、当社までご連絡ください。一部お送りいたします。

お問い合わせは、下記の所まで

埼玉事業所 〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢 632-3

TEL 04-2965-6565 営業部直通

FAX 04-2965-6561 営業部直通

